

TOM'S LEXUS RX

フロントスポイラー

このたびはトムス フロントスポイラー（以下フロントスポイラー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。（2020年2月）

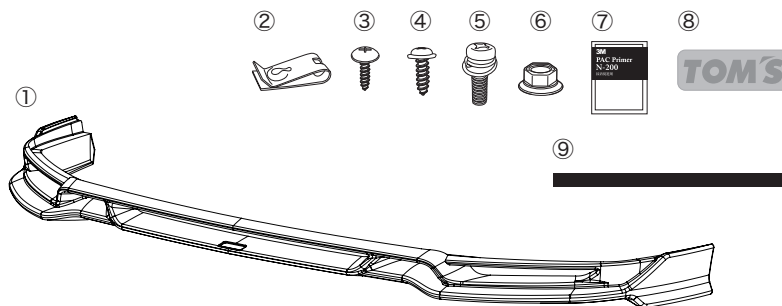
レクサス RX450h RX300 令和1年8月MC～レクサス純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. フロントスポイラー 取り付け作業は、必ず作業員2名で行ってください。
2. フロントスポイラー 脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。
また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
フロントスポイラーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
4. 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
(詳しくは「フロントスポイラー素地品の塗装手順」を参照の事)
ボディコート塗布車両は、プライマーの接着剤促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディコートは塗装用コンパウンド（細目以上）で剥離し、アルコールなどで拭き取り除去してください。
5. ビス取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
6. 両面テープの接着力は、気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼り付けを行ってください。
7. 両面テープの接着剤防止のため、本製品の装着直後（24時間以内を目安）の洗車は行わないでください。
両面テープの貼り直しをすると接着剤が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
8. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
9. フロントスポイラー装着により、標準バンパーより全長約40mm長くなり、地上高約-20mm低くなります。
10. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としております。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。
11. 塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

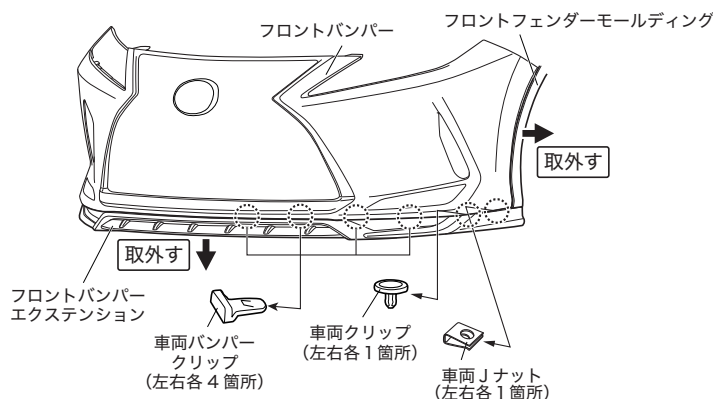
【フロントスポイラー構成部品】



NO	品名	数量
①	フロントスポイラー	1
②	J(スピード)ナット	4
③	トラスタッピング 4×15	4
④	ナベ WH 5×16(黒)	2
⑤	M6×20 ボルト	2
⑥	M6 フランジナット	2
⑦	PAC プライマー	1
⑧	トムスエンブレム	1
⑨	カッティングシート	1

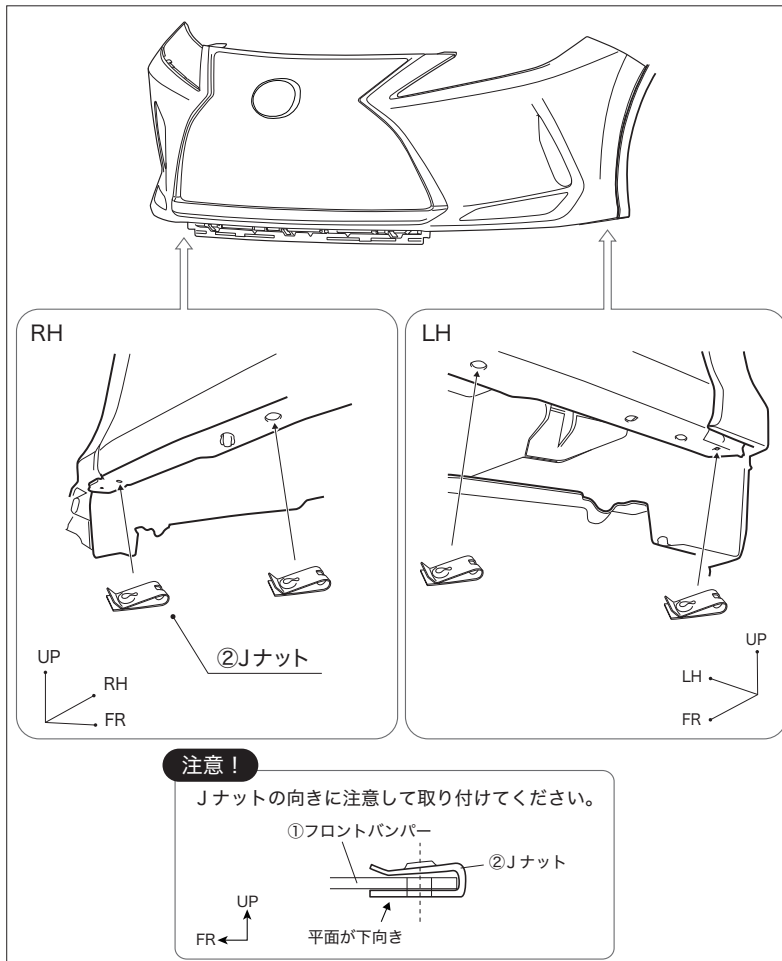
取付要領

※LH図示 左右共通作業

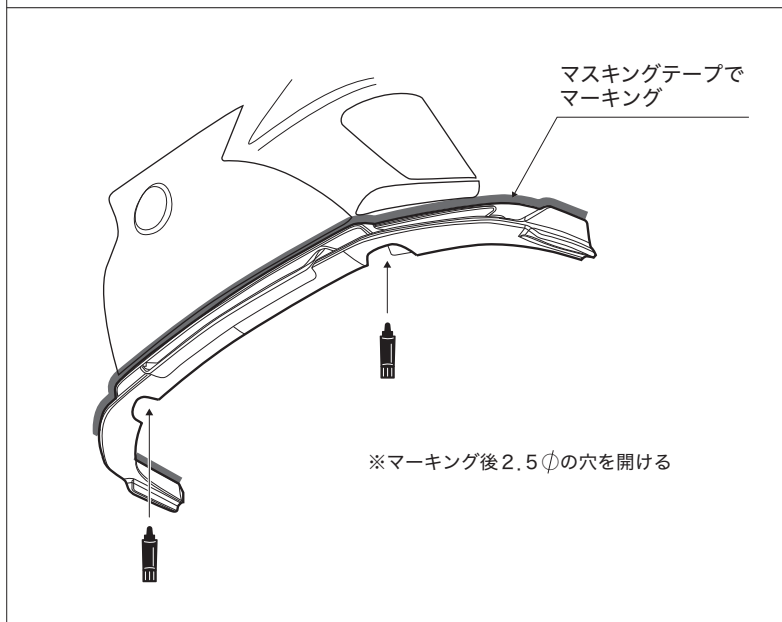


1. 該当車両の修理書に従い、車両からフロントバンパー及びアンダーカバーを取り外し、フロントバンパーエクステンションを取り外す。

※取り外したフロントバンパーエクステンションは再使用しません。



2. 左図のように①フロントバンパーに②Jナットを取り付ける。



3. ①フロントスポイラーを左図参照に仮あわせをし、取り付け位置を合わせたら、マスキングテープでマーキングをする。

注意!

①フロントスポイラー位置を確認する際に必ずバンパー側を養生テープ等を使用し、バンパー保護をする事。

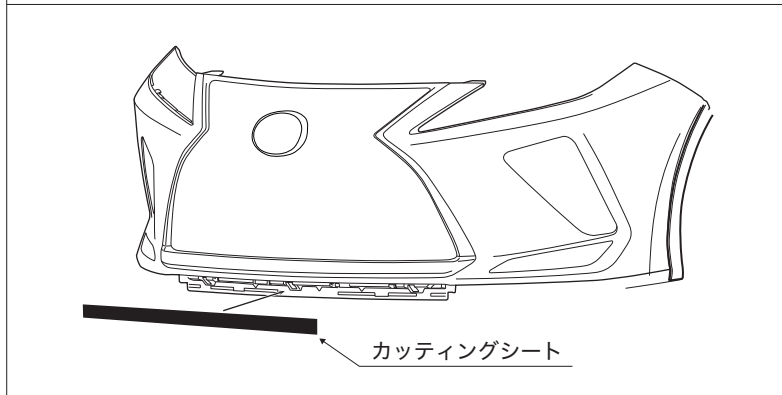
注意!

マーキングが正しく行われないと、①フロントスポイラーが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。

注意!

①フロントスポイラーのエンドモールとバンパーの間に隙間が発生する場合は、①フロントスポイラー位置に原因があります。①フロントスポイラーを約5mm範囲内で上下の位置、左右の位置を調整する。

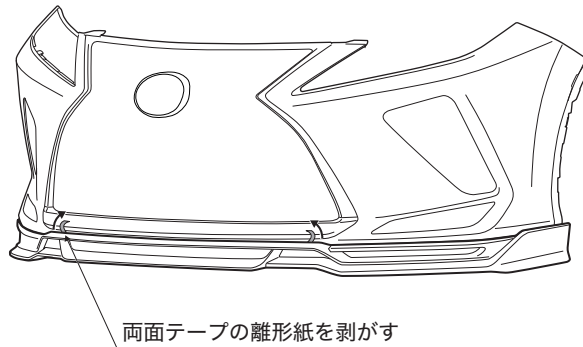
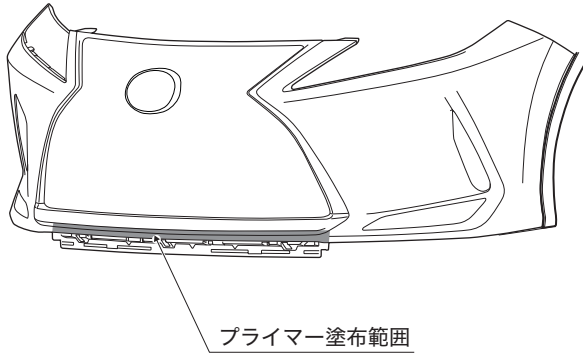
取り付け位置に合わせて、①フロントスポイラー下部のタッピングスクリュー穴をマーキングし、①フロントスポイラーを一度外して2.5mmの穴をバンパーに2ヶ所あける。(左図参照)



4. 該当車両の修理書に従い、フロントバンパーを車両に復元する。

5. 左図を参考にバンパーの下部に⑨ Cuttingシートを貼り付ける。

※フロントスポイラーダクト部より見える部位に貼り付ける。



6. フロントバンパーのゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理をおこなう。(左図参照)
 ※逆側も同様におこなう。

注意!

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。

①フロントスポイラーの両面テープ貼り付け位置を確認し、プライマー塗布範囲周囲をマスキングテープでマーキングをする。(左図参照)

注意!

塗布範囲は、エンドモール端末からはみだしがないように気をつけて作業を行う。

プライマーをマスキングテープに沿って塗布し、標準状態で10分以上放置し十分に乾燥させる。

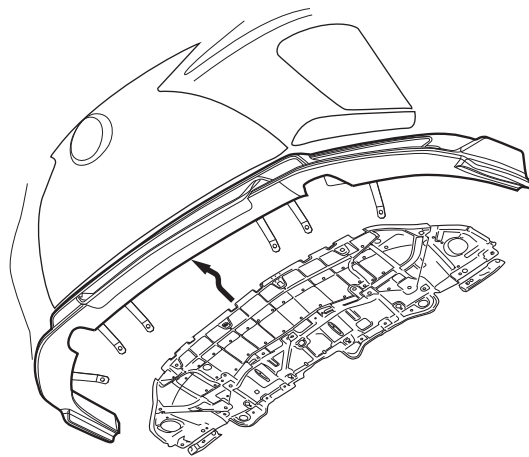
注意!

プライマー使用に際しては、3M PACプライマー-N200取扱説明書に従い使用する。
 乾燥の標準状態: 23°Cで10分~3時間ほこり、汚れ、水滴が付着しないように十分に乾燥させる。
 気温 15°C 以下では、加熱器を使用して温める。
 塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

①フロントスポイラーの両面テープ離形紙を左右50mm程剥がし、①フロントスポイラーをバンパーにあてがい、取り付け位置、左右バランスを確認し、車両中央からタイヤ側に向かって圧着しながら両面テープ離形紙を引き抜く。

注意!

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディーにつかないように気をつけて作業をおこなう。

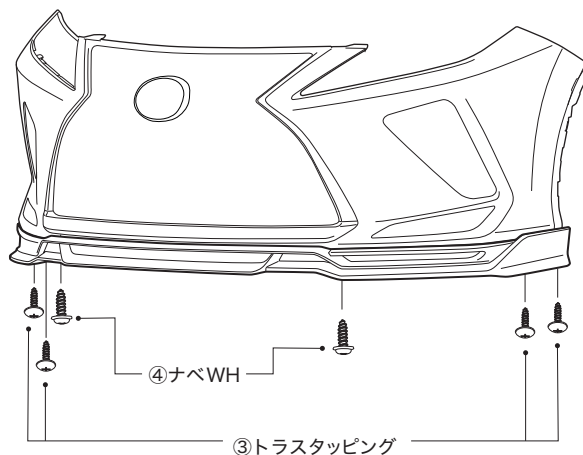


7. アンダーカバーを取り付けする。

注意!

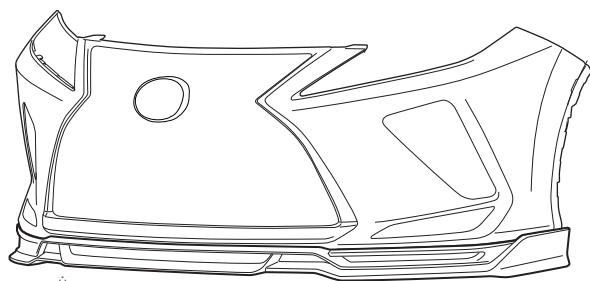
スライドさせてアンダーカバーを取り付けする。

純正ビスを使用し固定する。

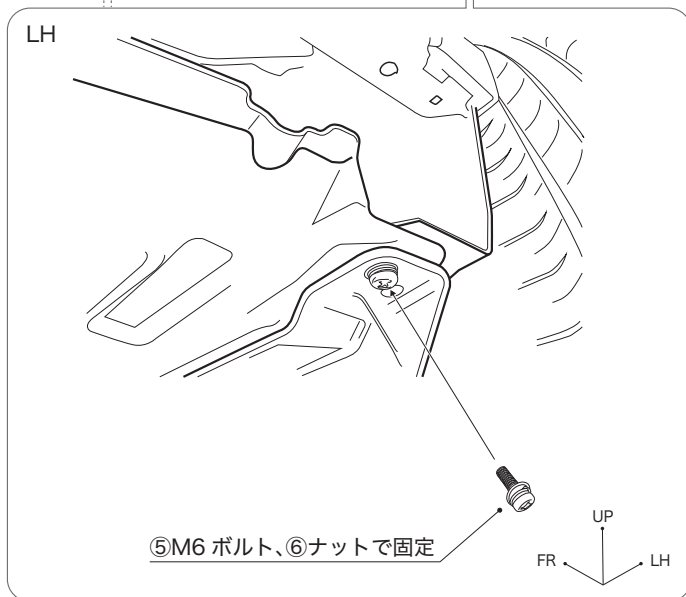


8. ①フロントスポイラーを車両にあてがい、③トラスタッピング、④ナベWHを使用し固定する。

9. フロントホイールオープニングエクステンションパッド L/R を⑤M6 ボルト、⑥ナットを使用し固定する。



反対側 (RH) も同様に取付ける。

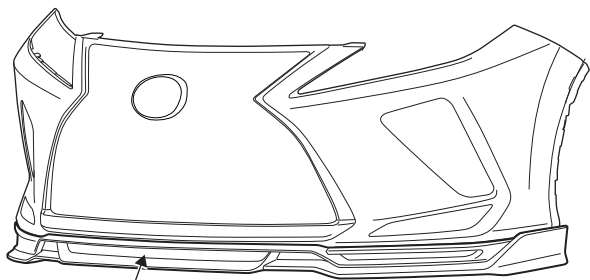


⑤M6 ボルト、⑥ナットで固定

UP
FR LH

10. 再度各部位に問題が無い事を確認した後に、各タッピングスクリューを本締めしたらスポイラー中央部のエンブレム貼り付け部をしっかりと脱脂し⑧トムスエンブレムを貼り付ける。

該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、バンパー脱着後のクリアランスソナーの調整をする。



⑧トムスエンブレム

[お問い合わせ先]
株式会社 トムス
TEL : 03-3704-6191
月～金 AM9:30～PM18:00

TOM'S

フロントスポイラー素地品の塗装手順

※素地品は塗装前に必ず仮取り付けをして、各部に不具合がないか確認をしてください。

塗装後のクレームには応じません。

【構成部品】

※塗装、作業前に不足品がないか必ずご確認ください。

NO	品名	数量
①	フロントスポイラー	1
②	J(スピード)ナット	4
③	トラスタッピング 4×15	4
④	ナベ WH 5×16(黒)	2
⑤	M6×20 ボルト	2
⑥	M6 フランジナット	2
⑦	PAC プライマー	1
⑧	トムスエンブレム	1
⑨	カッティングシート	1
⑩	エンドモール (クロ・グレー)	各1

I. 塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は40度以下で行うこと。

注意！

本製品はFRP樹脂製のため適切な塗料を使用する。

注意！

40度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

II. モールの貼付け作業

1. 塗装終了後、⑩エンドモールを仮付けしアール部分にシワがよるか確認をする。

注意！

シワがよるようであればモール貼付け時にカットを入れる。

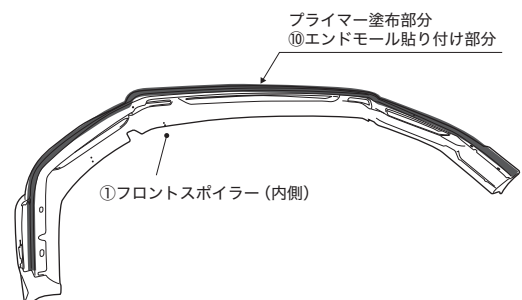
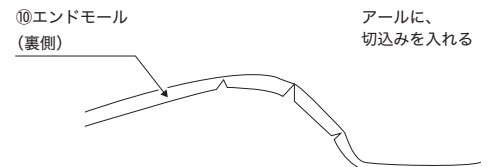
2. ⑩エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、プライマーを塗布する。

注意！

プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷めるためはみ出し等に気をつけて作業をする。

注意！

⑩エンドモール裏側に切り込みを入れないよう切断に注意



3. 下図の要領で⑩エンドモール離形紙を剥がしながら貼り付ける。

